

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

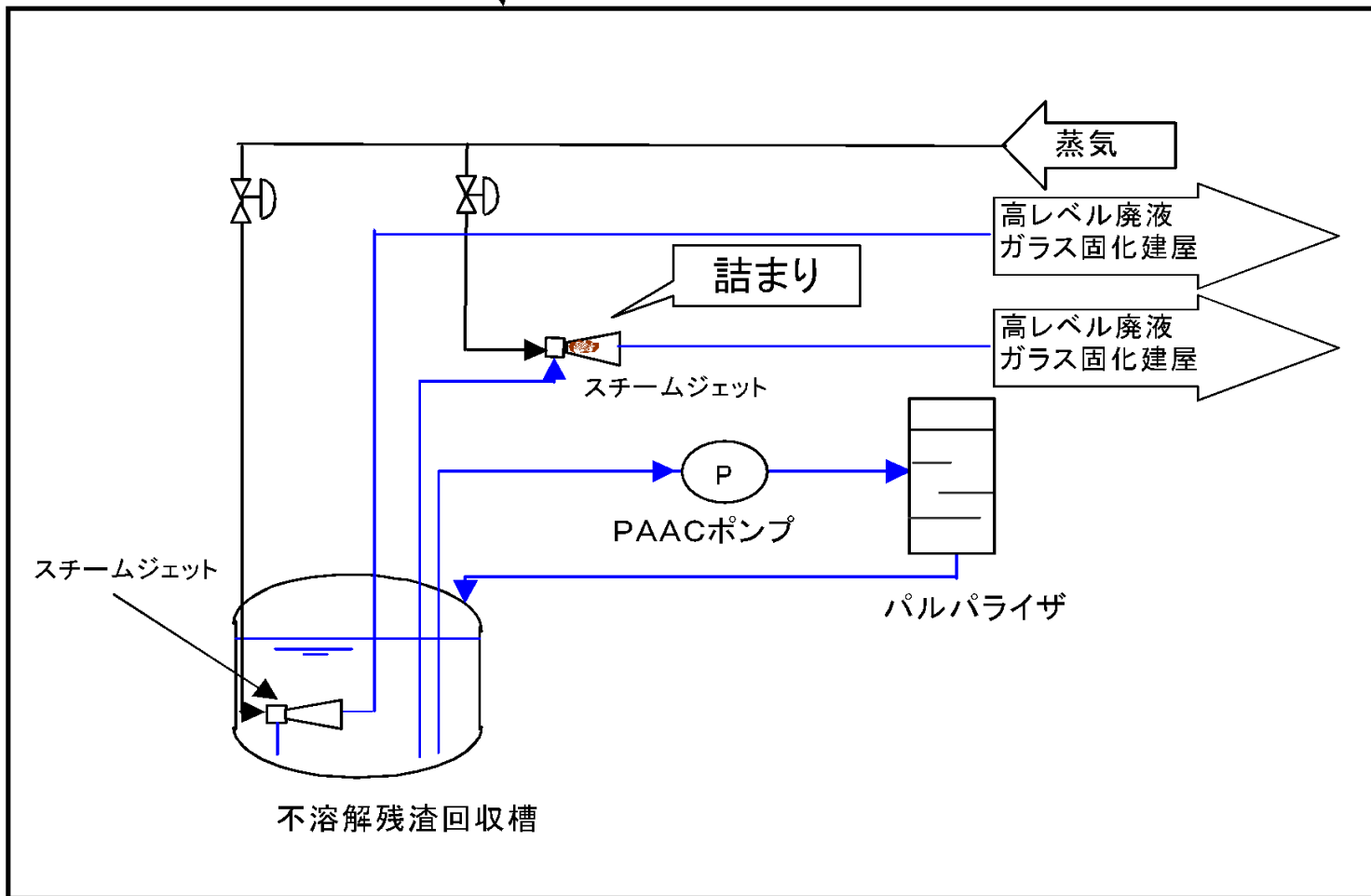
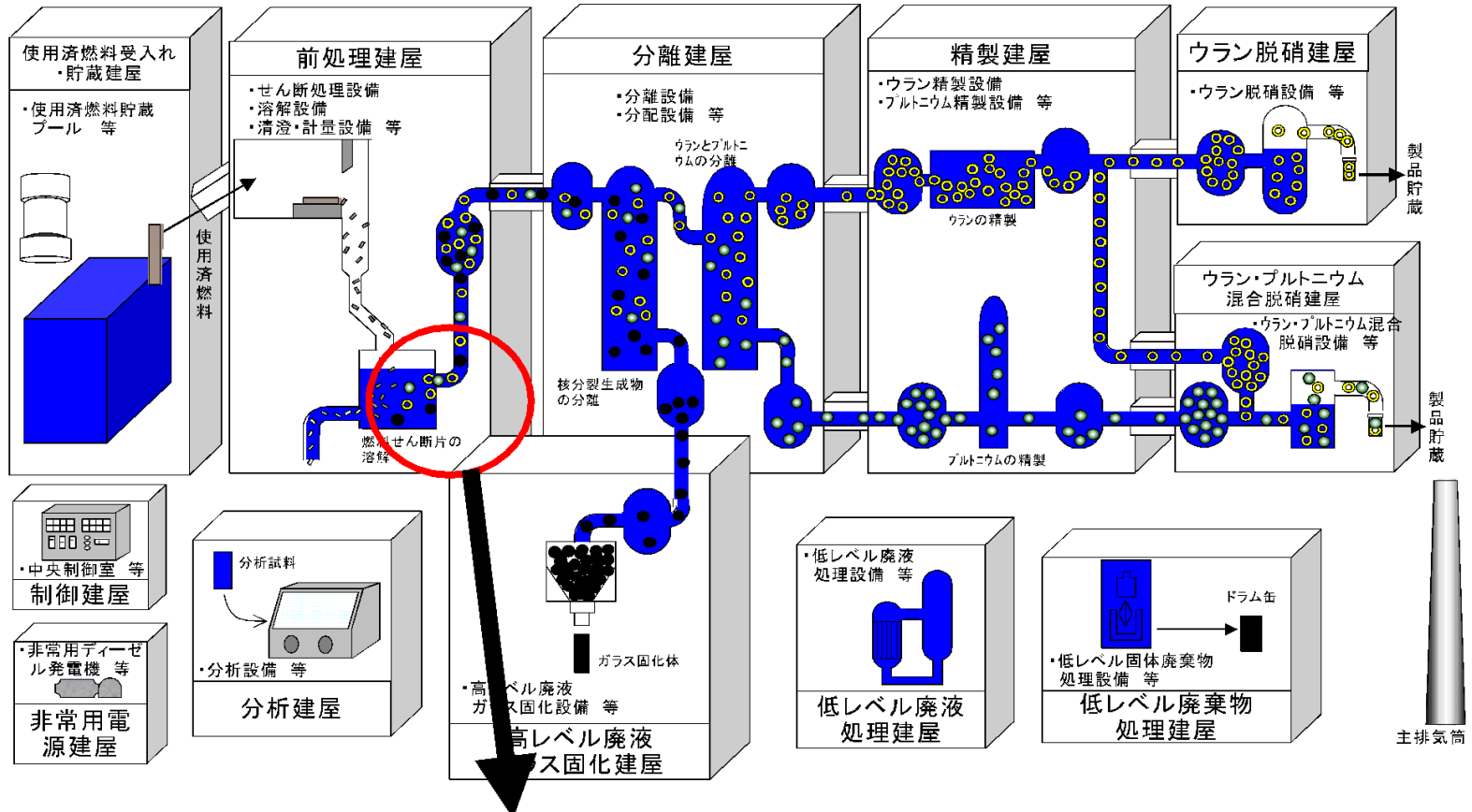
事象分類別 (a. 詰まり・堆積)

1-08. 不溶解残渣回収槽から溶液を移送するスチームジェット（交換型）における詰まり

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>前処理建屋：不溶解残渣回収槽</p> <p>使用済燃料を溶かした溶液から除去された不溶解残渣(溶解しない金属の微粒子)等を回収し、高レベル廃液ガラス固化施設に移送する際に貯留する槽。</p> <p>不溶解残渣回収槽の運転中</p> <p>不溶解残渣回収槽からガラス固化施設に不溶解残渣（溶解しない金属の微粒子）等を含む溶液を移送する際の、不溶解残渣によるスチームジェット(蒸気を噴射させ、液を移送する機器)の詰まりによる移送不良（必修が必要）。</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>運転を継続することで発生する詰まり（予め対応手順を定めている）。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している不溶解残渣回収槽内およびスチームジェットでの事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 スチームジェットの目的は不溶解残渣回収槽の溶液を回収済みの廃棄物としてガラス固化施設へ移送することであり、移送が出来ない状態でもこれ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 スチームジェットのノズル部交換作業は遠隔保守システム（MERC）を用いたセル外からの作業となるが、定められた放射線管理計画書に従い作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 スチームジェットの詰まりにより不溶解残渣回収槽の運転は影響を受けるが、別系統のスチームジェットに切替えて運転を継続することから、他工程の運転に影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.不溶解残渣の詰まりによるスチームジェットの機能不良であることを確認する。 2.別系統のスチームジェットに切り替えて運転する。 3.定められたスチームジェット保守要領に従って遠隔保守システム（MERC）を用いて交換、必修を行う。 4.必修交換終了後、作動試験を行い、異常がないことを確認する。 												
<p>公表区分</p>	<p>翌平日に公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 情報</td> <td>B 情報</td> <td>C 情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法
 定められた作業手順に従い当該箇所の補修により復旧

